

中小企業景況調査

令和元年 11 月

能登鹿北商工会

【調査要領】

1. 調査対象

(1)対象地区（10 商工会）

山中、川北町、鶴来、野々市市、津幡町、内灘町、志賀町、宝達志水町、中能登町、門前町

(2)対象企業数 180 企業

(3)回答企業数 180 企業（回答率 100.0%）

2. 調査対象期間

令和元年7月～9月期を対象とし、調査時点は、令和元年9月1日とした。
今期の状況は、今期（元/7-元/9）と前年同期（30/7-9）を比べた。

3. 調査方法

(1)商工会の経営指導員による訪問面接調査。

(2)調査対象企業の抽出は、業種・規模等有意抽出法による。

4. 回答企業数内訳

	調査対象		回 答	
	企業数	構成比	企業数	構成比
製造業	38	21.1%	38	21.1%
建設業	24	13.3%	24	13.3%
小売業	48	26.7%	48	26.7%
サービス業	70	38.9%	71	38.9%
合 計	180	100.0%	180	100.0%

5. D I とは

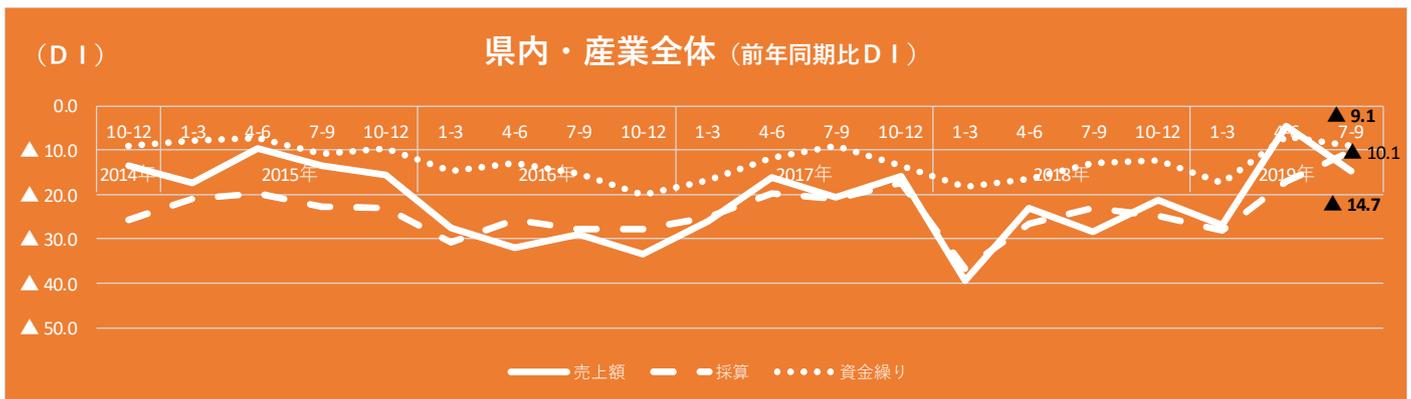
この報告書の中で「D I」とある記号は、ディフュージョン・インデックス（景気）動向指数の略で、各調査項目についての増加（好転・上昇）企業割合から減少（悪化・低下）企業割合を差し引いた値を示す指標です。

《産業全体》

採算は改善、売上額及び資金繰りは悪化

令和元年度第2・四半期（令和元年7月～9月期）の産業全体の動向では、前年同期比（以下、各指標とも同じ）の売上額D Iは、△14.7で前期比10.2ポイントの悪化、採算D Iは、△10.1で前期比7.1ポイントの改善、資金繰りD Iは、△9.1で前期比2.2ポイントの悪化となりました。

業種別で見ると、売上額D Iは、サービス業は改善、製造業、建設業、小売業は悪化、採算D Iは、製造業、小売業、サービス業は改善、建設業は悪化、また、資金繰りD Iは、サービス業は横ばい、製造業、建設業、小売業は悪化となりました。

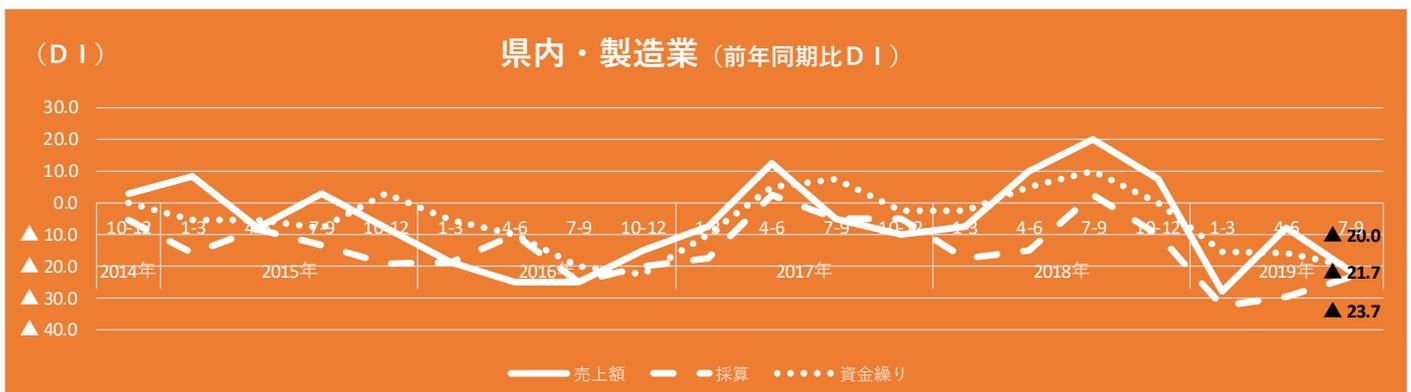


	2014年	2015年				2016年				2017年				2018年				2019年		
	10-12	1-3	4-6	7-9	10-12	1-3	4-6	7-9	10-12	1-3	4-6	7-9	10-12	1-3	4-6	7-9	10-12	1-3	4-6	7-9
売上高	△ 13.4	△ 17.4	△ 9.5	△ 13.4	△ 15.5	△ 27.4	△ 31.9	△ 29.0	△ 33.5	△ 26.1	△ 16.2	△ 20.6	△ 15.8	△ 39.4	△ 23.1	△ 28.5	△ 21.2	△ 26.9	△ 4.5	△ 14.7
採算	△ 25.6	△ 21.1	△ 19.7	△ 22.7	△ 23.0	△ 30.9	△ 25.7	△ 27.7	△ 27.8	△ 25.0	△ 19.7	△ 20.9	△ 17.4	△ 36.6	△ 26.5	△ 22.9	△ 24.7	△ 28.2	△ 17.2	△ 10.1
資金繰り	△ 9.1	△ 7.9	△ 7.3	△ 10.7	△ 9.6	△ 14.8	△ 12.9	△ 15.3	△ 20.0	△ 16.8	△ 11.8	△ 9.0	△ 13.4	△ 18.3	△ 16.6	△ 13.0	△ 12.3	△ 17.5	△ 6.9	△ 9.1

《製造業》

採算は改善、売上高、資金繰りは悪化

製造業の動向では、前年同期比（以下、各指標とも同じ）の売上額D Iは、△21.7で前期比13.8ポイントの悪化となりました。採算D Iは、△23.7で前期比6.0ポイントの改善となりました。資金繰りD Iは、△20.0で前期比3.8ポイントの悪化となりました。



	2014年	2015年				2016年				2017年				2018年				2019年		
	10-12	1-3	4-6	7-9	10-12	1-3	4-6	7-9	10-12	1-3	4-6	7-9	10-12	1-3	4-6	7-9	10-12	1-3	4-6	7-9
売上高	2.7	8.1	△ 8.1	2.7	△ 8.1	△ 18.9	△ 25.0	△ 25.0	△ 15.0	△ 7.5	12.5	△ 5.1	△ 10.0	△ 7.5	10.0	20.0	7.5	△ 28.3	△ 7.9	△ 21.7
採算	△ 5.4	△ 16.2	△ 8.4	△ 13.5	△ 19.5	△ 18.9	△ 10.3	△ 25.0	△ 20.0	△ 17.5	2.5	△ 5.0	△ 5.2	△ 17.5	△ 15.0	2.5	△ 10.2	△ 32.5	△ 29.7	△ 23.7
資金繰り	0.0	△ 5.4	△ 5.4	△ 8.1	2.7	△ 5.5	△ 10.0	△ 20.0	△ 22.5	△ 10.0	5.0	7.5	△ 2.5	△ 2.5	5.0	10.0	0.0	△ 15.4	△ 16.2	△ 20.0

《建設業》

売上、採算、資金繰りはいずれも悪化

建設業の動向では、前年同期比（以下、各指標とも同じ）の完成工事額D Iは、4.2で前期比33.3ポイント、採算D Iは、17.4で前期比3.4ポイント、資金繰りD Iは、20.8で前期比4.2ポイント。いずれも悪化となりました。



	2014年	2015年				2016年				2017年				2018年				2019年		
	10-12	1-3	4-6	7-9	10-12	1-3	4-6	7-9	10-12	1-3	4-6	7-9	10-12	1-3	4-6	7-9	10-12	1-3	4-6	7-9
完成工事額	12.0	△ 32.0	△ 4.0	△ 20.0	4.0	△ 8.0	△ 31.6	△ 15.0	△ 25.0	△ 5.0	△ 15.0	△ 10.5	33.3	△ 5.0	0.0	△ 21.0	△ 5.2	0.0	37.5	4.2
採算	△ 20.0	△ 24.0	△ 12.0	△ 28.0	△ 8.0	△ 24.0	△ 30.0	△ 25.0	△ 30.0	△ 20.0	20.0	△ 10.5	5.2	△ 15.0	△ 15.8	△ 21.0	△ 15.8	△ 10.5	20.8	17.4
資金繰り	8.0	0.0	0.0	0.0	0.0	△ 4.0	△ 5.0	5.0	△ 10.0	△ 5.0	15.0	5.3	△ 10.5	0.0	△ 16.6	△ 21.1	△ 10.6	△ 11.1	25.0	20.8

《小売業》

採算は改善、売上、資金繰りは悪化

小売業の動向では、前年同期比（以下、各指標とも同じ）の売上額D Iは、△29.2で前期比18.8ポイント悪化しました。採算D Iは、△22.9で前期比2.6ポイント改善しました。資金繰りD Iは、△29.2で前期比3.1ポイント悪化しました。

(D I)

県内・小売業 (前年同月比)



	2014年	2015年				2016年				2017年				2018年				2019年		
	10-12	1-3	4-6	7-9	10-12	1-3	4-6	7-9	10-12	1-3	4-6	7-9	10-12	1-3	4-6	7-9	10-12	1-3	4-6	7-9
売上高	△ 42.6	△ 50.0	△ 31.9	△ 29.8	△ 38.3	△ 34.7	△ 50.0	△ 44.0	△ 35.3	△ 43.1	△ 39.2	△ 39.2	△ 33.3	△ 47.0	△ 40.0	△ 49.1	△ 33.3	△ 42.0	△ 10.4	△ 29.2
採算	△ 48.9	△ 32.0	△ 42.5	△ 21.3	△ 38.3	△ 37.0	△ 40.0	△ 46.0	△ 39.2	△ 29.4	△ 39.3	△ 34.0	△ 27.4	△ 51.0	△ 30.6	△ 33.4	△ 33.3	△ 38.0	△ 25.5	△ 22.9
資金繰り	△ 26.1	△ 28.3	△ 23.4	△ 21.7	△ 21.8	△ 22.2	△ 26.0	△ 26.0	△ 21.6	△ 22.0	△ 21.6	△ 14.0	△ 17.7	△ 31.4	△ 28.6	△ 23.6	△ 23.5	△ 25.5	△ 26.1	△ 29.2

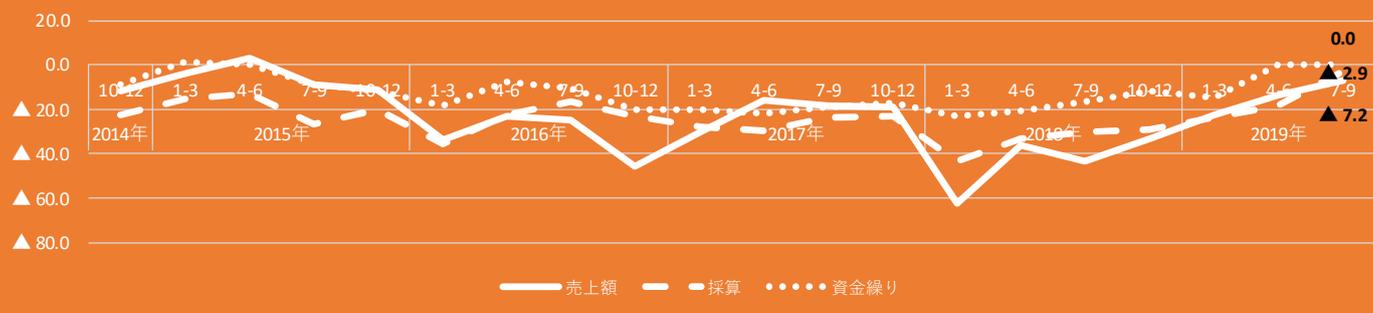
《サービス業》

売上、採算は改善、資金繰りは横ばい

サービス業の動向では、前年同期比（以下、各指標とも同じ）の売上高D Iは、△7.2で前期比6.1ポイント、採算D Iは、△2.9で前期比15.3ポイント改善しました。資金繰りD Iは、0.0で横ばいでした。

(D I)

県内・サービス業 (前年同月比)



	2014年	2015年				2016年				2017年				2018年				2019年		
	10-12	1-3	4-6	7-9	10-12	1-3	4-6	7-9	10-12	1-3	4-6	7-9	10-12	1-3	4-6	7-9	10-12	1-3	4-6	7-9
売上高	△ 11.6	△ 4.2	2.9	△ 8.6	△ 11.2	△ 33.8	△ 23.2	△ 24.6	△ 45.6	△ 30.4	△ 16.2	△ 18.2	△ 19.1	△ 62.3	△ 36.3	△ 43.5	△ 33.3	△ 22.8	△ 13.3	△ 7.2
採算	△ 22.5	△ 15.5	△ 12.8	△ 26.7	△ 20.0	△ 35.8	△ 22.7	△ 16.5	△ 23.2	△ 27.6	△ 29.8	△ 23.5	△ 23.2	△ 43.5	△ 33.4	△ 30.4	△ 29.0	△ 23.6	△ 18.2	△ 2.9
資金繰り	△ 8.8	1.4	0.0	△ 8.8	△ 11.6	△ 18.6	△ 7.4	△ 10.4	△ 20.3	△ 20.3	△ 22.0	△ 19.1	△ 17.4	△ 23.2	△ 20.6	△ 16.4	△ 11.6	△ 14.5	0.0	0.0